

2月23日(火)～3月7日(月)  
パブリックコメント

# 潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(素案)

平成28年2月

## 1. まち・ひと・しごと創生をめぐる動き

2008年(平成20年)の1億2,800万人をピークに減少局面に入った我が国の人口は、今後加速度的に減少が進み、減少する地域も、地方から都市部へと、日本中に広まっていくと予想されます。その結果、日本の総人口は、2060年には、約8,700万人、2110年には、約4,200万人になると予測されます。

こうした人口減少に歯止めをかけ、人口の東京一極集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、これに基づき、国は、同年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。

## 2. 潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定の経緯

本市においては、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、このまま対策を講じなければ、2040年に約22,000人、2060年に約15,000人まで減少すると予想されます。このため、今後は、人口減少を防ぐための積極的な対応が求められ、人口減少による消費・経済力の低下や地域の経済活動への影響が及ばないように、対策を講じていくことが必要です。

こうした状況を受け、本市では、「潮来市人口ビジョン」において示す人口の現状と将来展望を踏まえ、まち・ひと・しごと創生法に基づき、「潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、策定します。

また、策定にあたっては、潮来市まち・ひと・しごと創生市民会議

## 3. 潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間

潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間は、国や県の総合戦略との整合を図るため、平成27(2015)年度から平成31(2019)年度までの5年間とします。

## 4. 総合戦略策定にあたっての考え方

潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたっては、潮来市人口ビジョンの将来展望を掲げた「2060年の将来人口約19,000人(2040年23,000人)」を実現するため、必要な施策を、それぞれの「数値目標」及び「KPI(重要業績評価指標)」とともに定め、ま委員や産官学金労等から構成される有識者会議委員の多様な意見を反映していきます。

総合戦略を定めるにあたっての政策の基本目標は、国の長期ビジョンに示された以下の基本目標をもとに、先に示した潮来市人口ビジョンを踏まえ、以下のように設定します。

表一 総合戦略策定にあたっての考え方

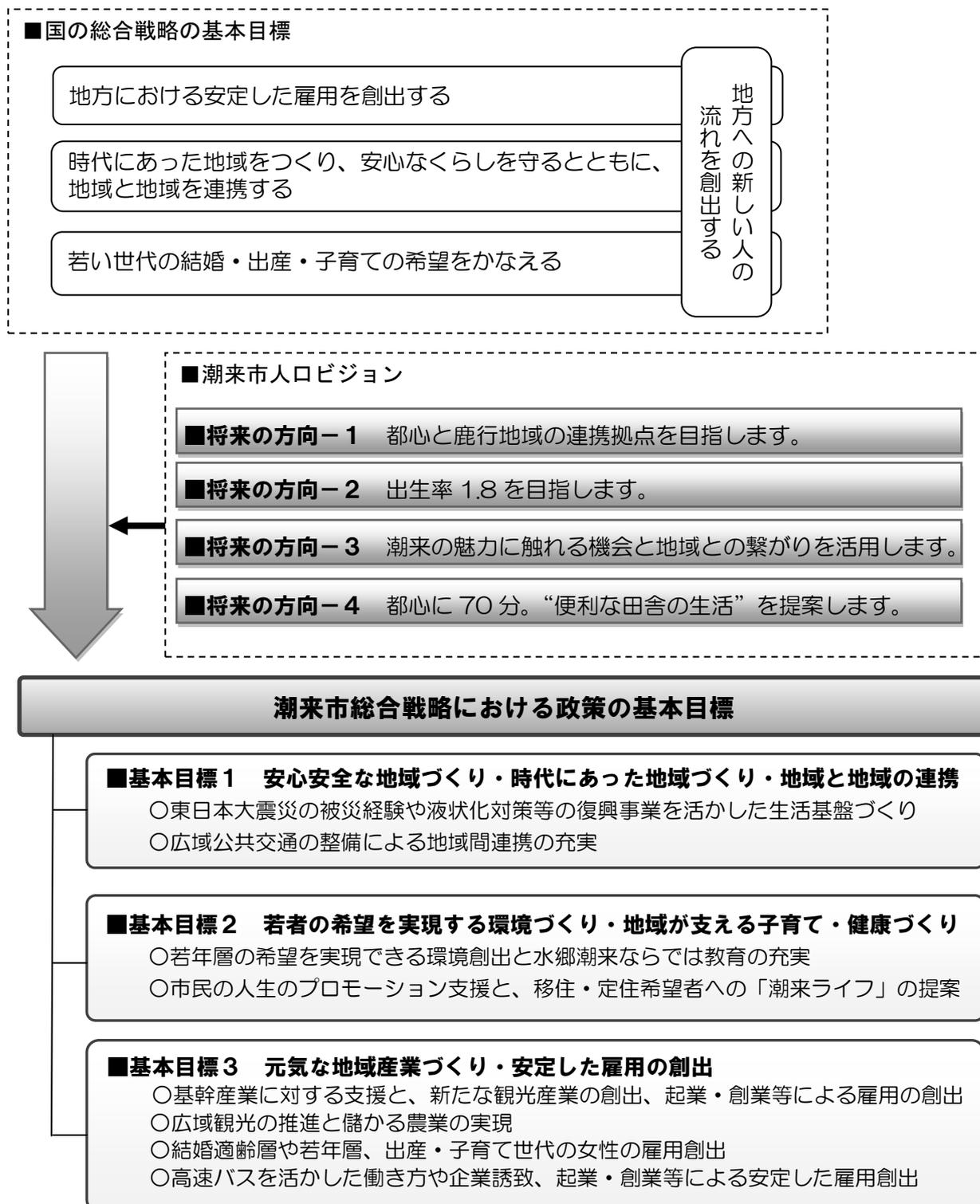
国が示す施策の方向	潮来市における考え方
□地方における安定した雇用を創出する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光・サービス産業や農業等、既存産業分野での雇用創出を支援するとともに、企業誘致やインバウンド、広域連携、6次産業化等による新たな産業創出に取り組みます。</li> </ul>
□地方への新しい人の流れをつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・潮来市の魅力として評価されている高速バスによる利便性を背景に、都心とのアクセスが良い田舎という位置条件を生かした交流、移住・定住事業に取り組みます。</li> </ul>
□若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会いや結婚に対する市独自の取り組みを強化するとともに、妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援プログラムを整備します。</li> </ul>
□時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災での被災経験を生かした災害に強いまちづくりを進め、生活の基礎となる安全・安心環境の充実を図ります。また、生活行動が広域化する中で、生活支援機能の充実に向け、周辺市町村との連携を強化します。</li> <li>・観光・サービス産業や農業等、既存産業分野での雇用創出を支援するとともに、企業誘致・インバウンド・広域連携及び6次産業化等による新たな産業創出に取り組みます。</li> </ul>

## 5. 潮来市総合戦略における基本目標の構成

国の総合戦略においては、「地方における安定した雇用を創出する」、「地方への新しい人の流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」という4つの基本目標が定められています。

潮来市では、この4つの基本目標を踏まえつつ、人口ビジョンで示した4つの将来の方向に基づき、“しごと”や“子育て”、“魅力ある地域づくり”を通じて好循環を確立し、地方への新しい人の流れをつくるため、以下の3つの目標に集約して総合戦略の基本目標を設定します。

### 潮来市総合戦略の基本目標の構成





## 2 潮来の街や文化を生かして住んで楽しいまちを創ります。

○水辺や田園環境の中での暮らしを希望する層に向け、水郷潮来が持つ雰囲気を生かしたライフスタイルを提案します。

○移住・定住だけでなく、週末滞在や体験居住等、多様な住まい方を実現できる地域として、本市の自然環境を活用するとともに、空き家・空き地を活用した居住の場の提供を図ります。

施策 KPI

### (1) 旧磯山邸を利用した事業の数

平成 27 年度 3 件/年

→ 平成 31 年度 12 件/年

・日数ではなく、事業の件数とする。

### (2) 空き家・空き地情報バンクの登録件数・成約件数

H27 年度 登録 25 件(空き家 4 件・空き地 21 件)

→H31 年度 登録 50 件(空き家 20 件・空き地 30 件)(計画期間の延べ件数)

H27 年度 成約 2 件(空き家 1 件、空き地 1 件)

→H31 年度 成約 22 件(空き家 12 件、空き地 10 件)(計画期間の延べ件数)

### (3) 定住・移住ポータルサイトのアクセス件数

H27 年度 0 件/年(サイト開設前のため)

→H31 年度 100,000 件/年

〔具体的な施策〕

6 旧磯山邸・旧 JA 倉庫の移住、定住等への利活用

7 文化推進事業

8 空き家・空き地情報バンクの充実

9 移住体験事業

## 3 若い世代が楽しみながら家族と暮らすまちを創ります。

○若い世代の結婚や子育ての希望をかなえるため、若者や新婚世代のニーズを把握しながら、暮らしや子育てに対する支援施策の充実を図るとともに、公園や公共施設の充実に取り組みます。

施策 KPI

### (1) 市内の公園、里山、施設等を利用したプレイパーク設置箇所数(臨時的開催を含む)

H27 年度 0 施設→ H31 年度 1 施設(計画期間の延べ件数)

### (2) 市公式 Twitter フォロワー数

H27 年度 3,500(累計)→H31 年度 18,000(累計)

〔具体的な施策〕

10 既存(公園・運動)施設の機能・サービスの充実

11 若い世代の住宅取得支援

12 潮来で暮らす「遊び」と「食」の魅力発信

## 4 地域が一体となって安心と安全を実感できるまちを創ります。

○暮らしの基本である、防災や防犯に取り組むとともに、自治会等を単位とする地域コミュニティや地域の伝統行事の維持・継承に取り組みます。

施策 KPI

### (1) 刑法犯認知件数

平成 27 年 304 件 → 平成 31 年 275 件

・茨城県警察「市町村別の認知件数・犯罪率」による。

(2) 自治会(区)に加入している割合

H27 年度 56.8%→ H31 年度 70%

(3) 防犯灯の LED 化

H27 年度 100 基 LED 化→H31 年度 1000 基 LED 化(計画期間の延べ件数)

※市内全域で、既存防犯灯の LED 化を図り、H31 年度末までに合計 1000 基 LED 化する。

(4) 日の出地区への新規官公署の設置件数

H27 年度 0 施設 →H31 年度 1 施設(累計)

〔具体的な施策〕

13 地域の防犯強化      14 日の出地区における官公署の誘致

15 医療環境の充実

### 5 企業活動や仕事がしやすいまちを創ります。

○若年層や移住・定住希望者が、潮来を舞台に、起業や働くことができるよう、潮来市の産業立地環境の PR を充実するとともに、東関東自動車道潮来 IC 周辺を始めとして、土地利用の規制緩和に取り組み、企業立地を促進します。

施策 KPI

(1) 潮来 IC 周辺地区の企業立地件数

H27 年度 6 社 →H31 年度 9 社

〔具体的な施策〕

16 企業誘致の推進      17 就労支援事業

18 U I J ターン促進事業

## 【別表】基本目標 1 安心安全な地域づくり・時代にあった地域づくり・地域と地域の連携

※備考欄の「先行」とは、H26 地方創生先行型交付金の採択を受けているもの

### 1 全ての人にやさしいまちを創ります。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
1	広域公共交通ネットワークの構築	<p>○鹿行地域から首都圏への抜群の利便性を誇る水郷潮来バスターミナルのハブ化(交通結節点)を推進するとともに、市内及び周辺地域との公共交通環境の整備を図り、市内外の既存のバス路線、鉄道、高速バスターミナル等を連携した利便性の高い公共交通ネットワークを構築します。</p> <p>○今後、人口減少・少子高齢化で増加する交通弱者の外出を支援するとともに、広域の地域交流の活性化を図ります。</p>	秘書政策課	新規
2	都心への高速バス通勤・通学者への助成	○高速バスを使った都心への通勤・通学者の交通費の助成制度を構築し、都心からの転入(移住)を促進するとともに、市外への転出を抑制します。	秘書政策課	新規
3	水郷潮来バスターミナル駐車場の市民利用時の無料化	○水郷潮来バスターミナルの駐車場を、市民が無料で利用できるようにします。	都市計画課	新規
4	転入者へのサービス拡充	○転入者の方に、暮らしに役立つ情報セットをお配りします。	秘書政策課 ・市民課	新規
5	住宅エコハウス化の促進	○住宅用太陽光発電システム等の導入費、家庭用燃料電池設置、エコカー導入費の一部助成等により、家庭でのエコの取り組みを高めるとともに、市内への転入を促進します。	都市計画課・環境課・秘書政策課	新規

### 2 潮来の街や文化を生かして住んで楽しいまちを創ります。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
6	旧磯山邸・旧 JA 倉庫の移住、定住等への利活用	<p>○「前川かわまちづくり計画」において、市の地域資源である津軽河岸跡周辺地域の整備が位置付されています。その津軽河岸跡周辺地域の核となる旧磯山邸・旧 JA 倉庫をリノベーションし、今後、移住体験施設、商業施設等に利用し、移住、定住を促進します。</p> <p>○定住・移住のポータルサイトの開設や、定住移住パンフレットを作成します。</p>	秘書政策課	新規 (※先行)
7	文化推進事業	<p>○地域の文化等をまちづくりに活用し、潮来市の個性の演出を図るため、地域の文化や伝統芸能等の継承を支援します。</p> <p>○潮来祇園祭をはじめとした市内における独自の伝統文化等の継承を促進し、市内外への情報発信により、交流人口の増加に繋がります。</p> <p>○特に、外国人観光客に、情報発信していきます。</p>	中央公民館・観光商工課	新規 (※先行)

8	空き家・空き地情報バンクの充実	○空き家・空き地情報バンクの登録制度の周知と登録を促進するとともに、空き家での暮らしを検討する人と所有者とのマッチングを支援し、空き家等の活用の向上を図ります。	企業誘致推進室	拡充
9	移住体験事業	○市外在住者に、移住体験（文化、歴史、水辺環境、食等）の場を提供し、意見を集約し、本市の街や文化を生かしたまちづくりに活かします。	秘書政策課	新規

### 3 若い世代が楽しみながら家族と暮らすまちを創ります。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
10	既存（公園・運動）施設の機能・サービスの充実	○市内の公園、運動施設、里山等でのプレイパークの設置を促進させ、子どもが友達や家族と触れ合うほか、高齢者との昔遊び等を通じた地域コミュニケーションの場を創出します。 ○茨城県と協力し、「水郷県民の森」における遊具、アスレチック設備の設置を促進します。 ○地区公園の遊具の設置、改修を計画的に進めます。	中央公民館・農政課・都市計画課	新規
11	若い世代の住宅取得支援	○若い世代の定住を促進し、魅力あるまちづくりの推進を図るため、住宅を取得した者に支援を行うほか、金融機関と連携した住宅ローンの金利優遇制度に取り組み、市内の定住促進とともに、市外から市内への転入を促進します。	都市計画課	新規
12	潮来で暮らす「遊び」と「食」の魅力発信	○生涯の住まいを探す若い世代に対し、水辺や森の資源を生かし、潮来で体験できる「遊び」と、地域の農水産物を生かした「食」の魅力を発信します。	観光商工課・農政課・秘書政策課	新規

### 4 地域が一体となって安心と安全を実感できるまちを創ります。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
13	地域の防犯強化	○自治会への加入促進や活動充実に取り組み、地域コミュニティの育成を図ります。 ○防犯灯のLED化等を促進し、防犯体制の充実を図ります。	総務課	新規
14	日の出地区における官公署の誘致	○日の出地区の防犯、防火体制の強化を図るため、官公署の誘致を促進します。	総務課・秘書政策課	新規
15	医療環境の充実	○広域公共交通の整備により、交通手段を持たない方への周辺の医療施設へのアクセス支援を行うほか、地域の医療環境の充実を図ります。	秘書政策課・かすみ保健福祉センター	新規

## 5 企業活動や仕事がしやすいまちを創ります。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
16	企業誘致の推進	○潮来 IC 周辺地区の規制緩和をはじめ、企業用地の供給を図ることで、企業を誘致し、従業員の移住・定住を図ります。	都市計画課・企業誘致推進室	拡充
17	就労支援事業	○市内の事業所への就業を支援するため、既存事業者との関係強化を図るとともに、雇用・就業情報の発信に取り組みます。	観光商工課	新規
18	U I J ターン促進事業	○地元出身者のUターン、首都圏からの移住（Iターン・Jターン）を促進するため、都市部での勤務者に向けて、潮来市の居住環境や支援策のプロモーションの充実を図ります。	秘書政策課	新規

(2) 基本目標 2 若者の希望を実現する環境づくり・地域が支える子育て・健康づくり

①基本的方向と施策パッケージ

基本目標 2	若者の希望を実現する環境づくり・地域が支える子育て・健康づくり
基本的方向	<p>若年層の希望を実現できる環境を創出するとともに、水郷潮来ならではの体験や学習を取り入れた、教育の充実に取り組みます。</p> <p>生涯を通じて、生きがいや自己実現の楽しみを持ちながら暮らせるよう、生涯学習プログラムの充実、多世代の役割創出に取り組みます。</p> <p>既に潮来に暮らす人々の人生のプロモーションを支援するとともに、移住・定住希望者に対する「潮来ライフ」の提案に取り組みます。</p>
重要業績評価指標 (KPI)	<p>(1)本市の合計特殊出生率 H26年度 1.36 → H31年度 1.45</p> <p>(2)市内結婚・子育て世代の理想とする子どもの数 H27中央値 2.3人→H31 2.5人</p>
5つの施策パッケージ分類	<p>1 「THE 結婚～運命の人と出逢いたい～」出会いと結婚を演出します</p> <p>2 「潮来で赤ちゃん産みたい・育てたい」を応援します</p> <p>3 子どもの笑顔が見られるよう、教育の充実に取り組みます</p> <p>4 「人生プロモーション～生涯学習～」を応援します。</p> <p>5 「わくわくしちゃう！健康づくり」に取り組みます。</p>
重点施策 ※具体的施策番号	<p>1 定住・婚活促進事業</p> <p>3 少子化対策事業</p> <p>4 子育て支援の拠点づくり</p> <p>5 妊娠・出産・育児に関わる経済的支援</p> <p>6 不妊治療助成治療(望まれる妊娠事業)</p> <p>9 潮来市放課後児童クラブ事業</p>

②施策概要

<p><b>1 「THE 結婚～運命の人と出逢いたい～」を演出します。</b></p> <p>○若年層が出会いや結婚に対する不安を持つ中で、“嫁入り舟”が有名な潮来ならではの出会い・結婚の支援に取り組みます。</p> <p>施策 KPI</p> <p>(1)婚活促進事業参加者の成婚数 H27年度 1件(H28年1月時点)→H31年度 15件(計画期間の延べ件数)</p> <p>〔具体的な施策〕</p> <p>1 定住・婚活促進事業    2 新婚さんいらっしやい事業</p>
<p><b>2 「潮来で赤ちゃん産みたい・育てたい」を応援します。</b></p> <p>○潮来市が持つ環境の中で、結婚し子育てをする若者の移住・定住を促進するため、出産・子育てにおける不安や負担の軽減を図るための支援施策の充実に取り組みます。</p> <p>施策 KPI</p>

- (1) 婚活希望者会員登録者数  
H27年度 婚活希望者会員登録開始 →H31年度 100人(計画期間の延べ件数)
- (2) 不妊治療の治療助成件数  
H26年度 37件/年→H31年度 45件/年
- (3) 潮来市役所男性職員の育児休暇の取得率  
H27年度 0%→ H31年度 10%

〔具体的な施策〕

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 3 少子化対策事業           | 4 子育て支援の拠点づくり        |
| 5 妊娠・出産・育児に関わる経済的支援 | 6 不妊治療助成事業(望まれる妊娠事業) |
| 7 子だくさん応援プロジェクト     | 8 育児休暇取得の推進          |

**3 子どもの笑顔が見られるよう、教育の充実に取り組みます。**

○子どもが笑顔に包まれ、関心や興味を持って成長できるよう、格差のない学校教育の充実に取り組むほか、家庭や地域における子育てや教育においても、世代間交流等を通じコミュニケーションを養う子育て環境を創出します。

施策 KPI

- (1) 利用時間を延長した放課後児童クラブの数  
H27年度 1箇所 → H31年度 9箇所
- (2) 市内小中学校の給食における地元産品の品目(年間使用品目)  
H27年度 3品目→H31年度 6品目  
・地元産品：給食で使用する潮来市産の農産物及びそれらの農産物を使った加工食品
- (3) 市内小中学校の学校図書館図書標準の定める冊数の達成状況  
H26年度 67%→H31年度 75%  
・学校図書館図書標準：公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、定められ、小中学校の学級数に応じて蔵書冊数が定められている。本市では、学校が、市立図書館の本の貸出しを受け、国の基準と同等の図書環境を確保する。
- (4) 地元高校生に地元事業を知ってもらう連携事業の実施回数  
H27年度 0回 → H31年度 2回/年  
・地元高校生：市民が通学する市内外の周辺の高校 ・地元企業等：市内外の周辺の企業

〔具体的な施策〕

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 9 潮来市放課後児童クラブ事業 | 10 魅力ある学校教育環境 |
| 11 学校図書館整備事業    | 12 地元の高校等との連携 |
| 13 専門教育の充実      | 14 ポート教育の充実   |

**4 「人生プロモーション～生涯学習～」を応援します。**

○生涯を通じて、生きがいや自己実現の楽しみを持ちながら暮らせるよう、生涯学習プログラムの充実を図り、既に潮来に暮らす人々の人生のプロモーションを支援するとともに、移住・定住希望者に対して“潮来ライフ”の創造に取り組みます。

施策 KPI

- (1) 子育て保護者の交流会の実施回数  
H27年度 0回/年 →H31年度 1回/年

<p>(2) 首都圏在住の家族との交流事業の実施回数 H27年度 0回/年 → H31年度 1回/年</p>	
<p>〔具体的な施策〕</p>	
<p>15 子育て交流支援事業</p>	<p>16 潮来市の家族になろうよ事業</p>
<p>17 農家になろうよ事業（育てよう野菜と絆）</p>	
<p><b>5 「わくわくしちゃう！健康づくり」に取り組みます。</b></p>	
<p>○健康や食育に対する関心が高まる中で、本市の農産物や水産物を活かした食生活やライフスタイルの提案を行うとともに、食文化や健康をテーマにした創業や高齢者のいきがいづくりに取り組みます。</p>	
<p>施策 KPI</p>	
<p>(1) 小中学生の朝食欠食率 H26年度 16.7% → H31年度 5%</p>	
<p>(2) メタボリックシンドローム該当者率 H26年度 15.8%→H31年度 12.0%</p>	
<p>(3) 特定健診の受診率 H26年度 39.0%→H31年度 60%</p>	
<p>(4) 保健指導の実施率 H26年度 67.8%→H31年度 68%</p>	
<p>(5) 赤ちゃん訪問指導率 H26年度 99%→H31年度 100%</p>	
<p>〔具体的な施策〕</p>	
<p>18 わくわく食べる健康事業</p>	<p>19 健康増進事業</p>
<p>20 医療体制の安定化推進事業</p>	<p>21 特定健診・特定保健指導等・各種健診の充実</p>
<p>22 予防接種事業</p>	<p>23 母子保健事業</p>

**【別表】 基本目標2 若者の希望を実現する環境づくり・地域が支える子育て・健康づくり**

**1 「THE結婚～運命の人と出逢いたい～」を演出します。**

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
1	定住・婚活促進事業	<p>○幅広い分野の関係者の参画によるネットワークを構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潮来市結婚支援協議会設置</li> <li>・協議会（ネットワーク会議）結果に基づく結婚支援の各種取り組みを実施します。</li> </ul> <p>○会員登録者へ結婚支援員（おせっかいさん）が1対1での結婚相談で結婚への後押しを行います。</p> <p>○結婚支援員の育成として、研修を実施し安心できる結婚相談体制を作ります。</p> <p>○婚活パーティーを通じた出会いを支援するため、婚活パーティーで結婚した方へのお祝いを支給します。</p> <p>○いばらき出会いサポートセンターとの連携強化を図るとともに、当センター登録料の一部助成を行います。</p>	市民福祉課	新規
2	新婚さんいらっしゃい事業	<p>○潮来市独自のオリジナル婚姻届や受理証明書を作成し、若い世代に、婚姻や定住をPRしていきます。</p>	秘書政策課 市民課	新規

**2 “潮来で赤ちゃん産みたい・育てたい”を応援します。**

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
3	少子化対策事業	<p>○結婚から子育てまでトータル的に、事業を実施し、安心して、結婚、妊娠、出産、子育てができるよう市の基盤を整備します。</p> <p>○結婚希望者への情報提供を行うための婚活ポータルサイトを構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員登録者のマッチングシステムの提供を行います。</li> <li>・広域的な結婚イベント「出会いの場」の情報発信を強化します。</li> </ul> <p>○妊娠・出産・子ども・子育て支援に関する子育て応援サイトを構築します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供の手段としての子育て世代へのアプリ登録を推進するためのパンフレットを作成します。</li> <li>・ライフスタイルに応じた情報を一元化することで潮来市の子育て支援をPRし環境を整えます。</li> </ul> <p>○潮来市民のニーズ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未婚者に対する結婚に関するアンケート調査の実施と分析を行い結婚支援事業に繋がります。</li> <li>・子育て層に対するアンケート調査の実施と分析を行い、子育て支援等環境整備を図ります。</li> </ul>	市民福祉課	新規 (※先行)

4	子育て支援の拠点づくり	○子育て中の方が気軽に訪れることができるよう、日常的に親子が利用できる施設に、相談支援に対応できる専門職や子育て支援コーディネーターを配置し、継続的に支援に繋げる機会を増やし、また子育て当事者がより主体的に子育て支援サービスを利用したり構築したりできるような仕組みを作ります。	市民福祉課	新規
5	妊娠・出産・育児に関わる経済的支援	○妊娠～出産～育児に要する経済的負担を軽減するため、既存制度の充実を図るとともに、各種制度の周知に取り組みます。 ・妊婦マル福(所得制限の撤廃) ・マル福対象期間の周知、情報発信の強化	市民福祉課	拡充
6	不妊治療助成事業(望まれる妊娠事業)	○不妊治療の支援拡充により、妊娠を望む夫婦の経済的支援を軽減します。 ○市内の中学生に、思春期教育を通して、情報の提供をします。	かすみ保健福祉センター・学校教育課	拡充
7	子だくさん応援プロジェクト	○子どもが増えれば増えるほど、たくさんの支援を行うことにより、財政的な負担を軽減させ、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進し、出生率の向上に繋がります。	市民福祉課	拡充
8	育児休暇取得の推進	○仕事と家庭の両立を一層進めるため、男女ともに子育て等しながら働きやすい職場環境を整備します。 ○市役所が、まず、市内事業所として、取り組んでいきます。	総務課・人事財政課	新規

### 3 子どもの笑顔が見られるよう、教育の充実に取り組みます。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
9	潮来市放課後児童クラブ事業	○昼間労働等により保護者が不在の小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全育成を図ります。 ・放課後児童クラブの利用時間や利用料の見直し ・民間施設における設置の支援(現在2施設)	市民福祉課	拡充
10	魅力ある学校教育環境	○魅力ある義務教育環境づくりを進めるため、地産地消等による食育の推進を進めます。 ○学校施設についても、計画的な改修を進め、学びの環境整備を図ります。	学校教育課	拡充
11	学校図書館整備事業	○市内の小中学校において市立図書館・学校教育課・中央公民館が連携し図書整備委員会を中心に学校図書館を整備することにより、児童・生徒が自由な読書活動や主体的な学習活動を行い、豊かな感性を育む一助となることを目的とします。	学校教育課	新規
12	地元の高校等との連携	○未来を担う人材を育成するため、平成31年度に「地域ビジネス科」を設置する潮来高校をはじめ、地元の高校等(市民が通学する市内外の周辺の高校)や地元企業等(市内外の周辺の企業)との連携を図り、インターンシップの実施や潮来版デュアルシステムの構築等に取り組みます。	観光商工課・企業誘致推進室	新規

13	専門教育の充実	○義務教育における専門教育の充実を目指し、小中学校への定期的なサポーター等の派遣によるパソコン室や OA 機材を活用した教育に取り組みます。 ○英語教育における ALT の派遣を拡充します。	学校教育課	拡充
14	ボート教育の充実	○本市特有の水辺を生かした教育プログラムとして、中学校の授業やクラブ活動でのボート教育の導入・充実を図ります。	学校教育課	新規

#### 4 “人生プロモーション～生涯学習～”を応援します。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
15	子育て交流支援事業	○子育て保護者を対象に、家庭での子どもとの関わり方の向上や地域と関わり方への支援を行います。また、保護者が子育てへの自信を持つこと、家庭ですべきことを学習し、より良い親子関係づくりを支援します。	市民福祉課・中央公民館	新規
16	潮来市の家族になろうよ事業	○首都圏等の田舎を持たない子どもと高齢者との交流の場を作り、昔あそび等を家庭でも行える環境づくりに取り組みます。高齢者の生きがい作りと子どもの外遊びのきっかけ作りを支援します。	中央公民館	新規
17	農家になろうよ事業（育てよう野菜と絆）	○農家等の協力により、農業体験を通じて、家族の絆を育てます。	農政課・中央公民館	新規

#### 5 わくわくしちゃう！健康づくりに取り組みます。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
18	わくわく食べる健康事業	○潮来市の農産物の活用と、食生活を通じた健康づくりに取り組むため、健康的な食事について学び、壮年期死亡の減少及び健康寿命の延伸を実現します。	かすみ保健福祉センター	新規
19	健康増進事業	○全ての市民が穏やかで、心豊かな活力ある社会にするために、壮年期死亡の減少や健康寿命の延伸を実現するため、ガンや生活習慣病の予防と早期発見のため、各種健診の実施、保健指導のほか、ヘルスウォーキング大会を実施していきます。	かすみ保健福祉センター	継続
20	医療体制の安定化推進事業	○在宅当番医体制や夜間の救急体制等の整備により、市民全員が適切な医療を受けられるよう、地域医療体制の充実を図ります。	かすみ保健福祉センター	拡充
21	特定健診・特定保健指導等・各種健診の充実	○受診率の向上を図り、病気リスクの高い方を早期に発見します。生活習慣の改善により重症化予防を図り、「潮来に住めば健康になれる！」をテーマに健康なまちづくりを推進します。	かすみ保健福祉センター・保険年金課	継続
22	予防接種事業	○児童の法定接種に加え、任意接種（ロタウイルス、B型肝炎、おたふくかぜ、小児インフルエンザ）の助成を行います。	かすみ保健福祉センター	拡充

23	母子保健事業	○マタニティセミナー、生後2か月児全戸訪問等の従来の取組みに加え、歯科検診、離乳食教室の開催、健康管理システムの導入により、地域の全ての子どもたちが、心身ともに健全に育ち、母子ともに健康でかつ安定した生活を実現します。	かすみ保健福祉センター	拡充
----	--------	---	-------------	----

(3) 基本目標3 元気な地域産業づくり・安定した雇用の創出

①基本的方向と施策パッケージ

基本目標3	元気な地域産業づくり・安定した雇用の創出
<b>基本的方向</b>	<p>観光・サービスや農業等、本市の基幹となってきた産業を支えるとともに、高速道路を生かした企業誘致、インバウンド等に対応した新たな観光産業の創出、起業・創業等の多様な働き方の支援を通じて安定した雇用の創出に取り組みます。</p> <p>観光マネジメントや他市町村と連携した広域観光を推進します。また、特産品開発や6次産業化により、儲かる農業の実現に取り組みます。</p> <p>安定した雇用の創出に向けて、結婚適齢層や若年層、出産・子育て世代の女性の雇用創出を目指します。また、高速バスを活かし、サテライトオフィス等の新しい働き方を支援します。</p>
<b>重要業績評価指標 (KPI)</b>	<p>(1) 年間の観光入込客数 H26年度 268万人/年 → H31年度 300万人/年 ・茨城県が実施する観光客動態調査結果本調査</p> <p>(2) 道の駅いたこ 加盟者数（うち加工販売者数） H26年度 75人（23人） → H31年度 86人（28人）</p>
<b>4つの施策パッケージ分類</b>	<p>1 観光資源の創出と観光情報の発信を充実します。</p> <p>2 いろいろな働き方を応援します。</p> <p>3 農産物を生かした新たな産業づくりを応援します。</p> <p>4 潮来を舞台として交流を図る環境づくりに取り組みます。</p>
<b>重点施策 ※具体的施策番号</b>	<p>1 外国人観光客誘致事業</p> <p>2 観光メニューの拡充</p> <p>3 潮来観光プロモーション事業</p> <p>4 広域観光振興の更なる強化</p> <p>5 水郷筑波サイクリングロードの整備</p> <p>7 起業・創業者支援事業</p> <p>13 地産地消販売促進強化事業（6次産業化推進事業）</p>

②施策概要

<p><b>1 観光資源の創出と観光情報の発信を充実します。</b></p> <p>潮来市は古くから、県内でも有数の観光地ですが、インバウンドの取り込みや新たな観光ニーズへの対応による交流人口の創出を目指し、観光プロモーションの強化、既存の地域資源の活用と新たな観光資源の発掘等に取り組みます。</p> <p>また、市民や事業者の参加による観光振興を図るため、市民からの情報発信、花を活用した観光、嫁入り舟と地域の飲食店とのタイアップ等も進めます。</p> <p>一方、これまでの鹿嶋市、香取市との水郷三都や、霞ヶ浦沿岸地域との連携による観光振興について、取り組みをさらに充実するほか、茨城県を含め近隣自治体と連携した観光</p>
---

ルート化づくりに取り組みます。

施策 KPI

(1) 市内宿泊施設の外国人宿泊者数

H27年 2,100人 → H31年 3,000人 (1月～12月の年ごとの宿泊者数)

(2) 市内の免税店数

H27年度 5店舗 → H31年度 10店舗(計画期間の延べ件数)

(3) 映像コンテンツ配信箇所

H27年度 4箇所 → H31年度 6箇所 (計画期間の延べ件数)

(4) ろ舟や水辺の風景を活かしたオープンカフェの実施

H27年度 0回 → H31年度 1回/年

〔具体的な施策〕

1 外国人観光客誘致事業

2 観光メニューの拡充

3 潮来観光プロモーション事業

4 広域観光振興の更なる強化

5 水郷筑波サイクリングロードの整備

6 観光マネジメントの強化

## 2 いろいろな働き方を応援します。

市内での雇用機会の確保を図るため、多様な業種の企業誘致に取り組むとともに、起業創業支援により、多様な働き方が選べる環境づくり、女性が安心して働ける環境づくり等に取り組みます。

施策 KPI

(1) 求職者支援講座の受講者数

H26年度 70人 → H31年度 350人(計画期間の延べ件数)

(2) 創業支援事業の受講証明書発行数

H26年度 7人 → H31年度 25人(計画期間の延べ件数)

(3) 創業支援事業を受講した者による新規創業件数

H27年度 5件 → H31年度 25件(計画期間の延べ件数)

(4) 食品工場誘致件数

H27年度 0件 → H31年度 2件(計画期間の延べ件数)

〔具体的な施策〕

7 起業・創業者支援事業

8 空き校舎等活用事業

9 にぎわい施設誘致事業

10 潮来ワークライフ発信事業

11 サテライトオフィス誘致・テレワーク推進事業

12 食品工場誘致事業

## 3 農産物を生かした新たな産業づくりを応援します。

地域の基幹産業である農業の振興を図るため、農産物のブランド化を進めるとともに、農家収入の安定化を目指し、道の駅いたこを拠点とした、加工品の開発、販売プロモーションの強化に、ハイウェイオアシス等の制度を活用した再活性化に取り組めます。

施策 KPI

(1) 道の駅いたこが開発する地元特産品を使った商品

H26年度 4品 → H31年度 10品(計画期間の延べ件数)

(2) 水郷潮来観光協会と潮来市商工会が取り組む特産品の開発件数

H27年度 0件 → H31年度 3件(計画期間の延べ件数)

<p>(3) 新規認定農業者数 H26年度 1名 →H31年度 5名(計画期間の延べ件数)</p>	
<p>〔具体的な施策〕</p>	
<p>13 地産地消販売促進強化事業(6次産業化推進事業)</p> <p>15 農業再生事業</p>	<p>14 特産品開発事業</p>
<p><b>4 潮来を舞台として交流を図る環境づくりに取り組みます。</b></p> <p>潮来市には、観光に携わる人材や企業が多くあることから、このようなネットワークを生かし、潮来市への観光交流イベントの誘致を図るとともに、拠点機能の整備を目指します。</p> <p>茨城国体・東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、潮来市の交通の利便性、地域資源、環境を活かし、スポーツによる地域の活性化を図ります。また、市内のハイウェイオアシス等の設置について、検討します。</p> <p>施策 KPI</p> <p>(1) 東京オリンピック出場国事前合宿決定国数 H31年度 1か国(2020年3月時点)</p> <p>(2) ボート教室参加者数 H27年度 150名/年 →H31年度 300名/年</p>	
<p>〔具体的な施策〕</p>	
<p>16 スポーツを活かしたまちづくり</p>	<p>17 ハイウェイオアシス等設置構想</p>

【別表】基本目標3 元気な地域産業づくり・安定した雇用の創出

1 観光資源の創出と観光情報の発信を充実します。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
1	外国人観光客誘致事業	○増加の見込まれる外国人観光客を誘致するため、観光施設における英語版案内の設置、免税店販売の促進、タブレット端末等による観光情報の映像コンテンツ配信及びWi-Fi環境の整備等、受け入れ環境を強化します。	観光商工課	新規
2	観光メニューの拡充	○公共交通と連携して、新たな観光拠点の創出と既存の主要観光地点を結ぶ「観光周遊ルート」を形成します。 ○水郷潮来あやめまつり期間中に実施している嫁入り舟、手漕ぎのろ舟等の主力観光事業を、通年開催する等、オフシーズン中の観光メニューの拡充を図ります。 ○嫁入り舟や手漕ぎのろ舟運行を飲食店等と連携させ、美しい水辺の風景を見ながら、食事が楽しめる施設（オープンカフェ等）の立地を促進します。	観光商工課	新規
3	潮来観光プロモーション事業	○潮来市の自然や事業者を活用した観光振興を目指し、体験型やイベント性のある観光事業の展開（スーパーカーの聖地としての取組み等）、プロモーション等に関する取組みを強化します。 ○利根川の水草や、魚の産卵場所の保護等、水辺環境を守るまちとして情報を発信します。 ○体験型観光の総合案内媒体を構築します。チラシ、リーフレット等に加え、特に市民からの情報発信が可能なFACEBOOK、Twitter等のSNS、インターネットによる取組みを強化します。 ○市役所に、情報発信室を設置し、観光プロモーションの情報発信を強化します。	観光商工課・秘書政策課	新規
4	広域観光振興の更なる強化	○従来の水郷三都の取組みに加え、広域公共交通の整備と連携し、観光振興を鹿行地域へと拡大していきます。	観光商工課	新規
5	水郷筑波サイクリングロードの整備	○茨城県及び周辺市町村、観光協会と連携し、水郷筑波サイクリングコースの整備を進め、自転車人口の拡大による沿線地域活性化及び地域経済発展を図るため、ソフト・ハード両面で環境整備を行います。 ・自転車道のサイン      ・標識、路面整備 ・ポケットパーク、      ・休憩/グルメスポットマップ ・店舗や駅・観光協会との連携、タイアップ等	秘書政策課 道路建設課	新規
6	観光マネジメントの強化	○観光の情報発信、ソフト事業の充実等を図るため、「観光マネジメント組織」の導入を検討します。	観光商工課	新規

## 2 いろいろな働き方を応援します。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
7	起業・創業者支援事業	○既存企業への就業によらない多様な働き方を促進するため、若年層をはじめとした起業・創業希望者に対して、商工会や金融機関等と連携し、事業プランのスクリーニング、事業計画作成等、総合的支援の充実を図ります。	観光商工課	新規
8	空き校舎等活用事業	○空き校舎等を活用した企業誘致を進めるため、情報提供体制の充実に取り組みます。 ○都市部に立地する学校に対し、空き校舎を利用した体験学習の場を提供するなど、連携を図ります。	秘書政策課・企業誘致推進室	新規
9	にぎわい施設誘致事業	○地元の商店街や既存の事業者との調和を保ちながら、市民に新たな賑わいや利便性を提供する、相乗効果を発揮できる商業施設等を誘致します。	観光商工課・企業誘致推進室	新規
10	潮来ワークライフ発信事業	○潮来市の経済や雇用環境の維持を図るため、商工会等と連携しながら、本市の既存企業に対する人材確保、スキルアップ等の総合的な支援を強化します。 ○ハローワークと連携し、既存の市内企業の情報発信の強化、求職者の働くための技術向上のための支援を図ります。	観光商工課	新規
11	サテライトオフィス誘致・テレワーク推進事業	○高速バスによって都心と直結できる環境を活用し、潮来市の自然を生かした田園オフィス(サテライトオフィス)の立地を促進するための支援等を行います。	企業誘致推進室	新規
12	食品工場誘致事業	○首都圏へのアクセスの利便性を生かし、天候に左右されない「生鮮野菜工場」などの食品産業関連工場の誘致を目指します。	企業誘致推進室	新規

## 3 農産物を生かした新たな産業づくりを応援します。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
13	地産地消販売促進事業(6次産業化推進事業)	○6次産業化の取り組みにより、「道の駅いたこ」を中心とした地域の多種多様な農産物を生かした商品開発による販路の拡大、加工販売機能の整備や人材育成に取り組み、農産物の消費拡大や農家の収入の安定を図ります。	農政課	新規(先行)
14	特産品開発事業	○地域の特産品を生かした「地元産のお土産」や「市ならではの食」といった商品の開発を促進します。 ○地元の農産物を地元住民が調理し、提供する、水辺の環境を活かしたオープンカフェ等の設置を促進します。	観光商工課	新規
15	農業再生事業	○農業の維持と新規就農を目指し、農業生産物の流通分野を中心とする支援制度の構築を図ります。 ○生産者と飲食店の流通、連携を強化させるとともに、新規就農者のための継続的な支援に取り組みます。	農政課	新規

#### 4 潮来を舞台として交流を図る環境づくりに取り組みます。

No.	具体的施策	施策の概要	担当部署	備考
16	スポーツを活かしたまちづくり	○2019年の茨城国体、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、本市の水辺環境を活かし、ボートなどの水上競技の合宿を誘致します。	秘書政策課・中央公民館	新規 (※先行)
17	ハイウェイオアシス等設置構想	○東関東自動車道の潮来ICと鉾田ICが開通に備え、市内のハイウェイオアシス等の設置について、調査検討を行います。	道路建設課	新規

注 釈（潮来市まちひとしごと創生総合戦略）

頁	語 句	意 味
2	産官学金労	一般に、「産官学金労言」といい、行政だけでなく各分野での専門的知見を生かした地方創生に取り組むため、有識者会議を構成する、(産)産業界・(官)行政機関・(学)教育機関・(金)金融機関・(労)労働団体・(言)メディアをいう。
2	KPI（重要業績評価指標）	key performance indicator の略で、総合戦略の策定において、各施策の効果を客観的に検証できる指標として、政策分野ごとに定める指標。
3・18	インバウンド	訪日外国人観光客のことで、「訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパンキャンペーン）」により、将来的にはインバウンドの数を3,000万人とする目標を掲げている。
8	ハブ化	拠点、中継地点とする意味で、高速バスターミナルにおいて、便数増加や乗り入れる路線系統等の充実を図ることを指す。
6・9	プレイパーク	どのような遊びでも自由にできるように、禁止事項を極力なくした子供の遊び場。
10・11・18・19・21	プロモーション	一般的には販売促進活動を指すが、地域づくりにおいては、都市の魅力や知名度向上のための、イメージ戦略の策定、宣伝活動、広告媒体の整備等をいう。
16	OA	Office Automation の略。情報機器を用いて事務作業などの業務を自動化、省力化、効率化すること。また、そのための装置やシステムなどのこと。
16	ALT	「語学指導等を行う外国青年招致事業」により、小中高校などの英語の授業で日本人教師を補助する外国語指導助手。
15	インターンシップ	学生が将来のキャリア や夢を実現するために、就職・就業前の一定期間、実際の企業で働くこと。
15	デュアルシステム	学校（専門高校や専門学校など）あるいは職業訓練施設（公共職業能力開発施設や認定職業訓練施設）における座学と企業における実習とを並行的に実施する職業訓練システム。
18・19・21	観光マネジメント	主にビジネス上における様々な資源や資産・リスクなどを管理し、経営上の効果を最適化しようとする中で、観光分野においては、観光事業者の調整を行いながら、地域にある資源の発見や価値づけ、情報発信等に取り組むことをいう。
18・19・22	サテライトオフィス	市街地にある本社を中心に、その周辺の住宅地などに分散して設置されたオフィスのこと。
19・22	テレワーク	パソコンやインターネットなどの情報通信技術を利用し、場所や時間にとらわれなくて働く勤労形態のこと。
19・20・23	ハイウェイオアシス	高速道路上にある一部のサービスエリア・パーキングエリアに連結されている道路区域外の都市公園・地域振興施設等のこと。